

令和8年度 江戸川区立春江中学校 人権教育 年間指導計画（第3学年）

年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『「人権教育プログラム（学校教育編）」p14 人権教育の年間指導計画（例）」を必ず参照し作成すること）

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科・読書科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、個別的な視点からの取組を中心に関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、互いに協力し合って学習に取り組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置付ける。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	人権教育に関わる学級経営の目標の設定	他者の尊重を中心に指導			自己の尊重を中心に指導				自他相互の尊重を中心に指導			
各教科・読書科			「人間の尊重と日本国憲法」(3年社会)	「同和問題」(3年社会)					「国際社会と世界平和」(3年社会)	「国際社会と世界平和」(3年社会)	「私たちの成長と家族」(3年家庭)	「私たちの成長と家族」(3年家庭)
特別の教科 道徳	B主として人との関わりに関すること「思いやり・感謝」、「礼儀」、「友情・信頼」、「相互理解・寛容」、 C主として集団や社会との関わりに関すること「よりよい学校生活、集団生活の充実」「遵法精神、公德心」				A主として自分自身に関すること「自主・自律・自由と責任」、「節度・節制」、「向上心・個性の伸長」「希望と勇気・克己と強い意志」 「真理の探究、創造」、C「社会参画、公共の精神」「勤労」「公正、公平、社会正義」「国際理解、国際貢献」「家族愛、家庭生活の充実」				D主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること「生命の尊さ」「自然愛護」「感動・畏敬の念」「よりよく生きる」、C「郷土の伝統と文化の尊重・郷土を愛する」			
総合的な学習の時間			京都の人権尊重の歴史(3年)				北朝鮮による拉致問題(3年)					義務教育の振り返り
特別活動	情報モラル SNS 利用の責任理解 感染症差別	運動会への取組		係・当番活動等の振り返り		生徒会役員選挙	文化祭への取組		係・当番活動等の振り返り			係・当番活動等の振り返り
その他	保護者との信頼関係の構築											

「 」=個別的な視点からの取組（末尾の「 」内は人権課題） ⇔ =関連的な指導   =多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。